

令和5年度社会福祉法人玄海町社会福祉協議会事業報告書

玄海町社会福祉協議会（以下「社協」という。）は、地域が抱えている様々な問題を地域課題と捉え、中核的な機関として「第2次玄海町地域福祉活動計画」の基本理念である「人と人がつながり 支え合い 笑顔あふれる 玄海町」に基づき、高齢者、障がい児・者、児童・生徒等幅広い階層を対象とした事業に取り組みました。

社会的孤立や経済的な困窮、ひきこもり子育ての不安、介護や不安定な雇用等による日々の暮らしをめぐる困りごとを抱える人等、こうした様々な生活課題や福祉課題に向き合い、あらゆる階層からの相談に応じる総合相談事業の推進や、更には、安全かつ確実に最優先に行うスクールバス運行事業、町内全住民を対象にしたコミュニティバスの運行にも努めました。

また、社協の運営事業の主な財源となりますが、介護保険サービス事業では、非常に厳しい財政運営が続いてはおりますが、利用者様が安心して利用できる体制に努めました。その他、交流の機会が少ない高齢者を対象に、介護予防や閉じこもり防止、生きがいづくりを目的としたサロン活動を積極的に開催しました。

社会福祉協議会として、公的なサービスだけでは補完できない部分を民間の福祉団体として支援し、地域住民の皆様の協力で積み上げてきた地域福祉活動を推進するとともに、これまで継続してきた様々な事業を発展・充実させ、人と人がつながり、支え合いの仕組みづくりを進め、社協の組織体制及び経営基盤を維持・強化し、地域住民の福祉の増進を図りました。

1. 法人運営事業

(1) 理事会開催状況 理事定数7名以上9名以内

1) 第1回理事会 令和5年6月6日（出席6名 欠席3名）

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和4年度事業報告について

議案第2号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和4年度一般会計歳入歳出決算について

議案第3号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会評議員の推薦について

議案第4号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について

議案第5号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会次期役員候補者の推薦について

議案第6号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

議案第7号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会定時評議員会の招集について

2) 第2回理事会 令和5年6月21日（出席9名 欠席0名）

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会会長、副会長の選任について

3) 第3回理事会 令和5年9月22日（出席8名 欠席1名）

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和5年度一般会計歳入歳出補正予算（第1号）について

4) 第4回理事会 令和6年3月22日（出席9名 欠席0名）

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和5年度一般会計歳入歳出補正予算（第2号）について

議案第2号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会収益を目的とする事業「葬祭用祭壇貸出及び葬祭用品販売事業」の廃止について

議案第3号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和6年度事業計画について

議案第4号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和6年度一般会計歳入歳出予算について

支出額 99,000円

(2) 監事会開催状況 監事定数2名

○理事会による予算審議等のため役員会等へ出席

○理事会・定時評議員会決算審議のため役員会等へ出席

○令和4年度社会福祉法人玄海町社会福祉協議会一般会計決算監査

支出額 27,000円

(3) 評議員会開催状況 評議員定数10名以上14名以内

1) 第1回評議員会 令和5年4月17日 (書面決議)

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会定款変更の一部改正について

2) 第1回定時評議員会 令和5年6月21日 (出席12名 欠席2名)

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和4年度事業報告について

議案第2号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会令和4年度一般会計歳入歳出決算について

議案第3号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会役員の選任について

支出額 33,000円

(4) 評議員選任・解任委員会開催状況 評議員選任・解任委員定数3名

1) 第1回選任委員会 令和5年6月6日 (出席2名 欠席1名)

議案第1号 社会福祉法人玄海町社会福祉協議会評議員の選任について

支出額 3,000円

2. 地域福祉活動事業の推進

(1) 広報活動の充実強化

社会福祉協議会の事業並びに地域活動を広く町民の方知ってもらい、社会福祉協議会の理解や地域福祉活動の活性化を図るため、社協だよりを年間4回発行し、町内全世帯及び関係機関に配布した。インターネット通信での配信として、ホームページを開設し、幅広く情報提供に努めた。

支出額 390,764円

(2) ボランティア活動の推進、育成援助

次代を担う、児童・生徒・学生に対して、福祉教育・ボランティア活動により他人を思いやる心や、相手の立場に立って考え、共感することのできる温かい心、社会に貢献する精神の育成、またお互い支え合いの仕組みを構築することが重要であり、そのため次代を担う、児童・生徒に対し、福祉教育の充実とボランティア活動の機会や地域の人との交流を深め、たくましく豊かな心を育むことを目的とし、児童・生徒・学生に対する福祉教育・ボランティア活動の一層の推進を図りました。

①学校ボランティア育成事業指定校 ・玄海みらい学園

支出額 172,000円

②児童・生徒に対する福祉教育事業

児童館利用の子供達を対象に、唐津手話の会よりご来訪頂き、社会的ハンディを持つ人の立場を知り、また、理解することやコミュニケーションの大切さを考え、関わろうとする態度を身につける手話を学びました。また、加齢による身体変化を知り、高齢者の気持ちや接し方を学んだりまわりの人にやさしくすることの大切さを学ぶ福祉体験や高齢者疑似体験も実施しました。高齢者疑似体験では唐津青翔高等学校生活福祉系列の生徒さんにボランティアに入ってもらい今までとは違った疑似体験ができた。

- 令和5年6月24日(土) 手話教室(さくら・みどり児童館)40名参加
- 令和5年8月 2日(水) 福祉体験&工作(佐賀県在宅サポートセンター)18名参加
- 令和6年2月10日(土) 高齢者疑似体験(さくら・みどり児童館)21名参加

支出額 92,783円

(3) 福祉用具無料貸出事業

在宅で介護をされている方々を支援するため、車いすや歩行器、折りたたみ杖などの福祉用具の無料貸出を行いました。病院や施設等に入院、入所されているご家族が一時的に退院や帰宅をされる際に必要とする方へ貸出を行いました。

福祉用具名	利用件数
車いす	14件
折りたたみ杖	1件
ポータブルトイレ	2件

(4) プラットフォーム整備事業

新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における物価高騰等の影響により、生活に困窮される方々等の多様な支援ニーズに対応するため、10月19日～27日にパレ入浴券の無料配布を行った。定期的に入浴してもらうことで身体の衛生状態を維持してもらうことや、「福祉の総合相談窓口」のチラシを入浴券と一緒に配布し総合相談窓口の周知を行ったことにより相談に応じ支援につながる可能性を広げることができた。

支出額 500,000円

(5) 歳末助け合い募金配分状況(在宅者配分)

一人暮らし高齢者 113人 しめ縄

支出額 126,927円

(6) 各種募金等事業

①共同募金事業

共同募金の趣旨を広く伝えるため、社協だよりにて活動の周知を図りました。10月開催予定の町民スポーツ祭は、雨天により中止となったものの、佐賀県産品を活用した赤い羽根協賛品購入をはじめ、地域職域募金等、町内外の法人、玄海町役場職員、玄海みらい学園・唐津青翔高等学校教職員及び児童生徒、福祉施設等より多大なるご協力をいただき、目標額を達成することができた。

種 別	実績額	種 別	実績額
戸別募金	827,400円	職域募金他	211,450円
法人募金	309,400円	イベント募金	0円
街頭募金	20,348円	その他	22,660円
学校募金	24,812円		
合 計			1,416,070円

②日赤募金事業

毎年5月を「赤十字運動月間」と定め、人命に直接かかわる赤十字の事業を推し進めるため、社員の加入と事業資金の募集を行い、町内全地区・個人・団体、九州電力株式会社第2今村寮様よりご協力をいただいた。また、国内外における救援金と義援金にも多大なるご協力をお寄せいただきました。

種 別	実績額
日赤募金	844,126円
戸別募金	831,000円
その他	13,126円
救援金・義援金	758,084円
ウクライナ人道危機救援金	42,159円
令和5年7月大雨災害義援金	153,617円
令和6年能登半島地震災害義援金	562,308円
合 計	1,602,210円

(7) 低所得者階層の更生事業

① 生活福祉資金特例貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に資金の貸付を行い支援した。

資 金 名	件 数	債務整理中	償還免除確定	5年度末受付件数
緊急小口資金	14件	1件	5件	9件
総合支援資金	14件	3件	7件	7件
総合支援金(延長貸付)	4件	1件	2件	2件
総合支援金(再貸付)	6件			6件
計	38件	5件	14件	24件

支出額 1,077,000円

②町福祉資金貸付事業

生活資金貸付金 0件

(8) 総合相談事業

玄海町住民が抱える様々な悩みや心配ごとは自らの努力だけでは解決できないことを、相談することによって解消される不安など身近な相談窓口として相談者の思いを受け止めるため、家庭訪問をするなどさまざまな方法に応じた援助等の支援を行った。

○年間取扱件数 775件

○年間実人員 46人

支出額 8,693,969円

(9) 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者や知的障がい者・精神障がいのある方などに対して、福祉サービスの利用援助や日常生活上の手続きに関する援助、金銭管理、書類等の預り等を一体的に行うことで、判断能力が不十分な方を対象として、住み慣れた地域での生活を支援するために、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理、利用料の支払い等を行い在宅生活の支援を行った。

(令和6年3月末現在)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談・問合せ	0件	12件	1件	2件	15件
利用者数	0件	1件	0件	0件	1件

支出額 240,728円

3. 児童福祉活動事業

(1) 青少年育成事業

小学生を対象としたチームのクラブ活動に援助協力をを行い、児童の健全育成に努めた。

クラブ名	人数
ジュニアバレーボール	10人
剣道	6人
バドミントン	28人
野球	23人
バスケットボール	32人

支出額 147,190円

(2) 児童館事業

児童に健全な遊びを与えて、個別的及び集団的指導によって、その健康を増進し情操を豊かにするとともに、「遊ぶ場所」「留守家庭児童の見守る場所」から「育てる場所」としての活動も増え、より有益な体験を提供し、地域における児童の健全育成に努めた。

項目	さくら児童館	みどり児童館
○登録児童者数	91人 (54家庭)	76人 (57家庭)
○年間来館者数	5,137人	7,566人
○年間開館日数	287日	287日
○一日平均利用者	17.9人	26.4人

学年別利用状況

単位：人

児童館名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	未登録他	合計
さくら児童館	978	1,748	856	699	489	157	210	5,137
みどり児童館	1,946	2,469	1,617	277	839	375	43	7,566

支出額 27,860,000円

4. 老人福祉活動の推進

(1) いきいきサロン事業『げんき会』

地域にお住まいの住民が気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」のため、家族がいても昼間は一人きりで話す相手もなく閉じこもりがちになっているなど、そんな方が気軽に出かけて仲間づくりをしたりと楽しいひとときを過ごすことができる憩いの場として、定期的集まることでいきいきと楽しく活動してもらえよう当事者と地域住民が共同で事業を実施した。

- 年間延実施回数 32回
- 年間延利用人員 326人
- 一回実施参加人員 10.1人

地区名	回数	人数	地区名	回数	人数
小加倉	3回	24人	牟形	12回	82人
有浦上	4回	66人	轟木	2回	14人
長倉	3回	44人	座川内	2回	28人
諸浦	2回	29人	田代	2回	16人

【旧サロン実施地区特別対応】

湯野尾	1回	7人	有浦下	1回	16人
-----	----	----	-----	----	-----

支出額 663,311円

(2) 一人暮らし老人給食事業

町内の一人暮らし高齢者等の心身の健康保持のため、民生委員・児童委員協議会、食生活改善推進協議会、座川内婦人会の協力を得て、旬の食材を使った手作りのお弁当を配食した。

- 年6回実施 配食 6回（うち1回はトコロテン配食）
- 延配食数 172食

支出額 165,682円

(3) 玄海町「食」の自立支援事業

町内に居住する在宅の一人暮らし高齢者等に、栄養バランスのとれた給食を提供するとともに、地産地消の食材を使用する地元業者の参入も加え、高齢者の安らぎのある生活を支援し、当該高齢者の安否の確認、孤独感の解消を図り、在宅での自立支援に努めた。

- 登録者数 46人
(独居31人、高齢者夫婦世帯7世帯、その他8人)
- 年間利用者数 4,851人
- 年間配食日数 293日
- 一日平均配食数 16.6食

支出額 4,654,956円

(4) 緊急情報キットの設置

在宅の高齢者や身体の不自由な人達に対する緊急時の迅速な対応として、かかりつけ病院や持病などの医療情報、服薬情報、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れ、家庭の冷蔵庫に保管することで、万が一の緊急時に備え、定期的な訪問の機会をつくり、情報の更新を行うことにより見守り活動の充実を図るとともに、見守られる側の安心確保につとめた。

(5) 在宅介護者の集い

寝たきりや認知症の高齢者等を在宅で介護している方を対象に、少しでも日頃の介護疲れを癒やし、また同じ悩みや経験を持つ方々と交流することで自分の介護のあり方や他の介護者も同じようなことで悩んでいることに気づき、自ら振り返るきっかけにもなっているようです。また、介護者の集いに参加することで、より良い介護方法について学ぶことができ、介護負担の軽減に繋がるよう事業を実施しました。

- 第1回目 期 日 令和5年7月25日(火)
場 所 玄海町福祉施設
参加者 8名
内 容 唐津玄海地域在宅歯科医療連携室から『お口の健康』について参加者同士の情報交換や相談・専門家からのアドバイス他
- 第2回目 期 日 令和5年12月28日(木)
場 所 玄海町福祉施設
参加者 10名
内 容 フラワーアレンジメント
参会者同士の情報交換や相談・専門家からのアドバイス他

支出額 32,948円

(6) 在宅介護支援センター事業

在宅の要援護高齢者若しくは、要援護となるおそれのある高齢者、又はその家族等に対し、福祉ニーズに対応した各種の保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう行政機関、サービス実施機関及び居宅介護支援事業所等との連絡調整を行い、在宅介護などに関する総合的な相談支援に努めた。

相談件数 1,674件

支出額 6,331,432円

5. 介護事業等実施

(1) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

介護認定を受けた方の心身の状況や、その置かれている環境等を把握し、関係機関と連携を図りながら、希望に応じた適切なサービスを多様な事業者から総合的、かつ効率的に提供されるよう、利用者が可能な限り居宅において有する能力に応じた、日常生活を営むことができるよう、介護支援専門員（ケアマネージャー）が利用者、家族様等からの相談を基に計画を作成し、必要に応じたサービスの調整を行った。

○利用実人数 53人（介護 45人 予防 8人）

○延べ利用者数 644人（介護 551人 予防 93人）

単位：人

支援1	支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
19	74	153	204	101	89	4	644

収入額 7,188,940円

(2) 基準該当訪問介護（ホームヘルパー）事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が家庭を訪問し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事が出来るよう、食事、入浴、排泄の介助

炊事、掃除、洗濯など、ケアプランに基づいた日常生活の手助けを行い在宅福祉の向上に努めた。

- 登録者数 25人
- 利用延べ回数 1,468回

単位：回

自立者	障害他	事業	支援1・2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
28	23	181	406	278	314	155	60	23

収入額 8,881,776円

(3) 通所介護（デイサービス）事業

要支援及び要介護認定を受けた利用者が、要介護状態となった場合においても、可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した、日常生活を営むことが出来るよう、食事、入浴、日常動作訓練、レクリエーション等の各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減に努めた。

- 登録者数 84人
- 利用者延べ 6,682人
- 実施日数 307日
- 一日平均利用者 21.8人

単位：人

自立者	障害	事業	支援1・2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
57	340	1,597	313	1,254	1,322	1,078	669	52

収入額 53,427,160円

(4) 認知症対応型通所介護事業

認知症の利用者を対象にした専門的なケアを提供し、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、通所介護の施設に通い、食事や入浴などの日常生活上の支援、社会的孤立感の解消や、心身機能の維持回復だけでなく、家族の介護の負担軽減などに努めた。

- 登録者数 7人
- 利用者延べ 467人
- 実施日数 278日

単位：人

介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
延べ利用者数	5	206	202	54	0

収入額 6,471,890円

(5) 介護予防・生活支援サービス事業

認知症や介護が必要な状態にならず、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活を続けられるよう、体と心の機能を維持・改善するための運動又はレクリエーション等を実施した。

- 登録者数 65人

- 利用者延べ 2, 807人
- 実施日数 138日
- 一日平均利用者数 20.3人

支出額 13, 130, 015円

6. コミュニティバス運行事業

日常生活に必要な交通手段を確保し、地域住民の公共交通の活性化を図ることを目的とし、安全かつ確実を最優先に運行を実施した。

- 登録者数(カード発行数) 363人(令和6年3月末)
- 年間利用者数 5, 253人
- 年間運行日数 289日

	北部便	南部便	合計
利用者数	2,090人	3,163人	5,253人
運行日数	139日	150日	289日
一日平均利用者数	15.0人	21.1人	18.2人

支出額18, 298, 000円

7. 公益事業

(1) 児童生徒等送迎事業

玄海みらい学園の児童・生徒の移送を行うスクールバス運行业務を町より受託し、安全かつ、確実を最優先に事業を実施した。

1) 通学バス運行

- 年間運行回数 2, 341回
- 年間利用者数 54, 959人
- 年間走行距離数 37, 030km

2) 臨時運行

- 年間運行回数 117回
- 年間利用者数 3, 492人
- 年間走行距離 4, 973km

支出額36, 980, 000円

8. 収益事業

(1) 葬祭用品販売状況

販売件数 1件 収入額 432, 000円

9. その他事業

(1) 自動販売機(清涼飲料等)事業

役場内	2台	総合グラウンド	2台	野球場駐車場	1台
町民会館	3台	あすぴあ	3台	福祉施設	1台
社会体育館	1台	浜野浦棚田	1台	玄海園	2台
					計16台

売上額 1, 080, 563円

